

囲碁・将棋大会

市内の囲碁・将棋同好会の1月の例会結果です

福津市将棋同好会

今回は、4月8日(土)10:00から大和町公民館で開催します。

	1位	2位
A	春日 久行	滝口 純一
B	佐藤幸四郎	宇都 一男
C	秋山 元治	染森 和治
D	花田 友行	安松 辰男
E	松原 恒二	三村喜久治
F	加口 修	榎原 芳雄

■吉村 友行 ☎43・1308

福津市囲碁会

今回は、4月16日(日)10:00受付締め切りにより、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	今丸 濱	向井 麻郎
2	山崎 和夫	箱島 孝
3	満生 忠雄	松尾 正久
4	水上 重文	小田 邦彦
5	桜井 峰治	林田 健介
6	玉井 國雄	本畑 通明

■井本 雅文 ☎090・9796・1099

紙面の都合上、上位者のみの掲載です。

福津市実年囲碁会

今回は、4月4日(火)、4月18日(火)10:00受付締め切りで、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	有山 伸司	魚住 洋二
2	大田 博明	今泉 武志
3	満生 忠雄	松尾 正久
4	井本 雅文	山口 忠男
5	佐藤 辰夫	林田 健介
6	高木 正信	宗平 正
7	上別府辰引	荒巻 渉
8	西岡 幸治	高島 正憲
9	阿部 善行	森山 英明
10	立花 基喜	竹山 晃

■満生 忠雄 ☎43・2420

津屋崎囲碁同好会

今回は、3月26日(日)10:00から福津市文化会館で開催します。

	1位	2位
A	今泉 武志	魚住 洋二
B	宮川 義信	藤井 修
C	中嶋 一	西住 弘久
D	田中 敏一	堺 高之

■永島 和美 ☎52・5610

(敬称略)

地域の日

●市郷育推進課 ☎62・5078

市では、奇数月の第3土曜・日曜日を「地域の日」と定めています。あなたも地域活動に参加しませんか。

地域交流の場がプレオープン



▲おいしい料理ができました

神興東郷づくり推進協議会福祉部会では、地域の居場所づくりの一環として、1月15日に郷づくりカフェを開催しました。地域のかたから提供してもらった食材で地域の調理ボランティアが作ったただ汁などをみんなで食べ、世代を超えた交流ができました。今後郷づくりカフェを定期的に続けていく予定です。

あじさいロード

[地域婦人会だより]

赤十字研修会に参加して
市地域婦人会(赤十字奉仕団)は1月17日、福岡市の日本赤十字社県支部で開かれた研修会に参加してきました。午前中は、赤十字の起こりや人道、公平、中立等の赤十字基本7原則、赤十字奉仕団の信条等を学び、午後は、認知症に対する地域の見守りの必要性等を学びました。午前中の災害救助活動のビデオ視聴では、その献身的な活動に心が熱くなりました。災害は、いつ何が起るかわかりませんが「人間を救えるのは、

人間だけ」ということを再認識させられました。また、「長寿社会では、避けて通れない認知症」も、ユーモアを交えた寸劇を見て、心が和むと同時に、地域の助け合いの大切さを考えさせられました。各地で赤十字の救護法や介護法等を学べる講習会が開催されていますので、これからも積極的に参加していきたいと思っています。

問い合わせ 志満 ☎43・1189

このコーナーでは、地域婦人会の活動を紹介します。両谷支部 土井富純子

アンビシャス広場

●市郷育推進課 ☎62・5078



アンビシャス広場とは、子どもたちが放課後や休日に地域で安心して立ち寄ることのできる「居場所」です。

勝浦アンビシャス広場「稲穂を使って」



▲完成した大しめ縄と小しめ縄

勝浦小学校では、毎年授業の一環として米作りを行っています。今年はその稲穂を使って、12月にしめ縄作りを行いました。教えてくれるのは地域のかたです。広場で使用している公民館に飾る大しめ縄と小しめ縄を作りました。わらをしっかりと慣らして、手と足を使い、縄をなう初めての経験に、子どもも大人も集中して最後まで作る事ができました。「また作りたい!」と子どもたちの笑顔があふれました。

心の歌

市内の愛好会のかたの作品です。一般投稿の締め切りは、前月15日です。

受付 市中央公民館 ☎43・2100 FAX43・2868

〔太郎丸句会〕

ブザー鳴る夜の病棟冬の雨
大寒の陽の病床に届きけり
手捻りの碗に一人の晦日蕎麦
初日記家族揃ひしこと記す
日向ぼこ角のとれたる者同士
凧揚げて父子の空となりけり
玄海の光の帯や初御空
日脚伸ぶスマホ放せぬ乳母車
神苑にあまねく日差し冬木の芽
寄せ鍋や北海道がぐつぐつと
パンの耳こんがり焼いて春隣
ふるさとの訛りうれしき女正月
玄海の沖より来たれ宝船
冬晴れや和尚の経の声高く
口笛のアンローリー春浅し
肩に手を置かれて枯野見て飽かず

〔海〕
冬嵐去りて一隅山の照り
春の海の彼方へロマン沖の島
麦踏み父のあと踏む幼き日

黒岩 貴美子
竜口 雅博
畑迫みさを
小西 和子
田中二史子
高見 英夫
千々和 洋子
納富 早苗
高見 元子
塩毛 信子
堤 ルミ子
目代 タカ子
真子 敬明
坂上 俊恵
坂井 八郎
柳井 玲子
前田 フヂエ
田中 照子
岡部 ヤエ子

〔津屋崎句会〕

古時計春の気配へひびき合う
歳月を噛みしむること麦踏みす
無口でも老いし夫婦は冬惜しむ
熟れ柿のままにして冬に入る

〔一般投稿〕
ポロポロと涙ず娘に母がした
しっかり抱けと悟す姉さん
幼らよ吾が庭野原と思うべし
兄は虫追へ妹は花摘め
むかし海の勝浦の田園ひたすらに
歩きにあるく舟つなぎ石へ
大相撲終われば会話いと減りて
夫と向き合い黙し本読む
この竿で釣り上げたきや櫻鯛
今も悔しき竿先の揺れ
八重山の水牛車乗る海中に
糞をしながら牛はゆっくりと
常若を願うウオーク喜寿の坂
さいの目の豆腐が落ちる春隣
やわらかな雨に濡れるやふきのとう
鴨群れて干潟の水辺さざれ波
静まりし参道筋や冬の月
四季と云う舞台が廻り春も来る
淡雪や深紅の衿にこぼれ舞ふ

原田 令子
松尾 忠義
室元 松希興
鈴木 敦子
深野 泰子
方木 修一
佐々木和彦
坂口 怜子
川本 幸重
阿部 英子
中原 恵子
佐々木 冴子
本間 碧水
古賀 新太郎
管田 圭秀
中島 久次
藤井 和子
(敬称略)